

氏名	職名	学位
奈木 隆	舞台表現学科長・教授	修士（学術）

担当科目	演劇表現基礎演習Ⅰ・演劇表現基礎演習Ⅱ・劇場文化論 プロデュース研究・プロデュース演習・総合演習（卒論）・卒業研究（卒論） 卒業研究（演劇）
研究分野	舞台芸術全般におけるプロデュース、表現者及び制作者の教育
所属学会	日本演劇学会

学会および社会における主な活動	
<p>独立行政法人日本芸術文化振興会 芸術文化振興基金運営委員会 演劇専門委員会専門委員及び調査員 演劇第2部門主査代理 多分野共同等専門委員会専門委員 任期は令和元年9月1日から令和2年8月31日まで （入院により令和元年12月25日辞職）</p>	
主要研究業績	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 神奈川県国際文化観光局文化課主催の「かながわミュージカルアワード 2020」において参加作品の事前審査を行った。（コロナ禍により本番は中止） 2. 主に首都圏内での各団体が主催する演劇・ミュージカル公演を調査観劇した。 3. 安部公房研究会主催の勉強会に出席した。 	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
山崎 岩男	教授	芸術学修士

担当科目	総合演習 A/B 特別舞台演習 I～VIII、専攻実技、卒業演奏、(学部) 身体表現特殊演習、声楽実習、リサイタル演習、声楽作品研究 II (院)
研究分野	声楽表現、声楽発声
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動
<p>◆さいたまシティオペラ会長として、33年の齢を持つ地域文化団体を率い活動を行っている。これまでに高校生以下の無料鑑賞、激甚災害へのチャリティコンサートを長期的に行うなどの事業を展開してきた。</p> <p>◆さいたま市文化振興事業団理事として地域文化振興のための活動を行っている。</p> <p>◆合唱団の指揮、指導、講習。</p> <p>◆本学における教員免許講習講師を務めている。</p>
主要研究業績
<p>《外部講座》</p> <p>◆明星大学夏季スクーリング 講師 8月19、20、21日「音楽実技 I 明星大学日野校舎 11号館 302号室 小学校教諭、幼稚園教諭、保育士要請課程</p> <p>◆教員免許状更新講座 講師 8月26日 尚美パストラルホール 合唱指導法</p> <p>《リサイタル・コンサート出演・ソリスト出演》</p> <p>◆混声合唱団アミーチ・デル・カント第10回 演奏会 2019年4月29日 セシオン杉並ホール 企画：山崎岩男</p> <p>【第1部】シューベルトピアノ5重奏曲「鱒」イ長調 (D667) より4楽章 VL海保明美、Vla松井啓子、Vc斎藤章一、Cb宮部宏美、Pf小川教子</p> <p>【第2部】「日本のうた」さくら/荒城の月/浜辺の歌/五木の子守唄/雪の降る町を s指揮：山崎岩男 弦楽：尚美学園大学オーケストラ</p> <p>【第3部】シューベルトミサ曲第5番 (D. 678) 変イ長調 指揮：河合尚市、ソプラノ：小宮順子/メゾソプラノ：奥野恵子/テノール：朝倉佑太/バリトン：山崎岩男 管弦楽：尚美学園大学オーケストラ</p> <p>◆濃縮還元楽団定期演奏会 2019年7月14日 さいたま市芸術劇場音楽ホール ガブリエル・フォーレ「レクイエム」 指揮：河合尚市 / ソプラノ：大隅智佳子 / バリトン：山崎岩男 管弦楽：濃縮還元楽団</p> <p>◆「嶺貞子をしのぶ会」 2019年9月8日 飯山市文化交流館 なちゅら大ホール 出演：ソプラノ：原田泉、佐竹由美、テノール：行天祥晃、バリトン：山崎岩男、ピアノ：三ツ石潤司 企画/台本・演出：山崎岩男 曲目：ロッシーニ：踊り/山田耕筰：松島音頭/木下牧子：寂しいカシの木/ビルリ：コオロギは歌い/他</p>

◆さいたまシティオペラ公演「ガラコンサート」Vol.2《THE GALA II》2019年2月8日さいたま市文化センター小ホール 15時～

【第1部】モーツァルト「魔笛」より フムフムフム、「コジ・ファン・トゥッテ」より妹よちょっと見て ベッリーニ「イ カプレーティ・エ・イ モンテッキ」より逃げる、ですって 他

【第2部】ヴェルディ「トロヴァトーレ」より アンヴィルコーラス/君が微笑みは マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」よりオレンジは香り ママも知る通り 他

【第3部】ドニゼッティ「愛の妙薬」より ハイライト

出演：ソプラノ：稲見裕美、筒井尋子、細谷由香、麻薛珊、村山舞 他 メゾ・ソプラノ：奥野恵子、櫛田典子、横田里菜 他 テノール：斎木智弥 新堂由暁 他 バリトン：佐野正一 李子淳 山崎岩男 ピアノ：風間優子、小堀能生、田島葉子 合唱指揮：谷本喜基 司会：山崎薫 企画・制作：山崎岩男

《大学合唱団社会活動》「新音楽集団 匠」の演奏活動

指揮/指導：山崎岩男 伴奏：柴田久美子

●[5/14 新歓コンサート]尚美学園大学カフェテリア 12時20分～

1. Amazing Grace

2. Lemon

3. cosmos

4. ルパン3世テーマ

●[10/27 尚美祭]尚美パストラルホール 14時～

1. 鉄腕アトム

2. ふるさとの四季全曲

3. 異邦人

4. また逢う日まで

5. O sole mio (ボサノバ風)

6. ルパン3世のテーマ

●[11/15(金)川越幼稚園 榎風まつり] ウェスタ川越小ホール 18時～

ふるさとの四季全曲/昭和歌謡曲(大阪ラブソディ、lemon / O sole mio (ボサノバ風)

「あまんじゃくとうりこひめ」「泣いた赤おに」から場面集/アニソン(鉄腕アトム、ルパン三世のテーマ)/川越幼稚園 園歌/サクソフォンアンサンブル (映画音楽集)

●[12月15日 大東ガスコンサート]みずほ台大東ガスプラザ 11時～

1. 懐かしの昭和歌謡より 異邦人/また逢う日まで

2. 唱歌メドレー ふるさとの四季

3. カンツォーネの名曲より O sole mio (ボサノヴァ風)

4. クリスマスソング O holly night/Amazing Grace/クリスマスメドレー

(あわてんぼうのサンタクロース～荒野の果てに～赤鼻のトナカイ～サンタが町にやってくる～神の御子は～もろびとこぞりて～ジングルベル)、きよしこの夜を会場と斉唱

●[3月12日定演]尚美パストラルホール 14時～

第1部 マニフィカート J.ラター

第2部 木下牧子アカペラ・コーラス・セレクション サッカーによせて うたをうたうとき

ロマンチストの豚 鷗

第3部 昭和歌謡コーナー ルパン3世のテーマ/異邦人/また逢う日まで/長崎は今日も雨だった/アンコール：見上げてごらん夜の星を

文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

特になし

氏名	職名	学位
伊藤 紫織	教授	博士（文学）

担当科目	日本美術史（舞台）・日本美術史概論・美術史A（日本）・美術史B（東洋）・芸術概論・基礎演習・プレゼミナール・日本美術史（大学院）・美術理論特論・ビジュアルコミュニケーション応用研究
研究分野	日本美術史 視覚文化 出版文化
所属学会	美術史学会

学会および社会における主な活動
国立歴史民俗博物館研究報告編集委員 国立歴史民俗博物館展示評価委員 茨城県文化財保護審議会委員 講演「伊藤若冲と花鳥版画」（令和元年7月、安芸地区医師会学術講演会） ギャラリートーク「新名所の虚実—『松川十二景和歌色紙帖』をめぐる—」（令和元年6月、相馬市歴史資料収蔵館）
主要研究業績
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
伊藤 大	教授	文学士

担当科目	・演劇表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ ・舞台表現演習ⅠAⅡA ・演劇表現演習Ⅰ総合演習Ⅰ ・演出論Ⅰ・Ⅱ ・卒業研究
研究分野	演出 フランス演劇
所属学会	日本演出者協会

学会および社会における主な活動
特になし
主要研究業績
<p>・平成 30 年度文化庁芸術文化振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) 劇団青年座公演『SWEAT スウェット』(作=リン・ノッテージ/平成 31 年 3 月駅前劇場) 演出 [新聞紹介 ○平成 30 年 11 月 29 日 ステージナタリー ○:平成 31 年 2 月 21 日(木) 毎日新聞夕刊紹介 ○同 2 月 22 日(金)しんぶん赤旗紹介 ○3 月 4 日(月)週刊エコノミスト記事『舞台 劇団青年座 第 235 回公演 SWEAT スウェット』濱田元子 ○3 月 7 日(木)毎日新聞夕刊 インタビュー 『Topics 劇団青年座「SWEAT」上演 分断呼ぶ荒廃の姿』小玉沙織]</p> <p>[劇評○同 4 月 12 日カモミール社『テアトロ』5 月号『今を映し出す芝居』杉山弘 ○6 月 7 日早川書房『悲劇喜劇』7 月号演劇時評『アメリカ社会の陰と分断を描く』藤谷浩二・嶋田直哉]</p> <p>・『夢の国アメリカ』パンフレット寄稿 同 3 月</p> <p>・豪遊倶楽部公演『枯葉マークでボンジュール』(作=洞吹庵/令和元年 5 月中目黒ウッディーシアター)演出</p> <p>・共著『紛争地域から生まれた演劇』(国際演劇センター編 林英樹・曾田修司責任編集) 寄稿 『『狂人と専門家』はなぜ難解なのか』(令和元年 8 月ひつじ書房)</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

氏 名	職 名	学 位
岡本 雄司	教授	修士（美術）

担当科目	静物デッサン、石膏デッサン、デッサン基礎実習、イラストレーション実習、プレゼミ、総合演習、卒業研究、グラフィックデザイン特論、論文・制作特別演習
研究分野	美術（平面）
所属学会	なし

学会および社会における主な活動	
令和1年4月～2年3月	ふじみ野市文化振興審議会委員
令和1年4月～2年3月	ふじみ野市報「ふじみんのいいところ探し」イラスト制作指導
令和2年3月	「ふじみんのいいところ探し総集編」イラスト制作指導
主要研究業績	
令和1年4月	月刊科学絵本「かがくのとも」の50年『かがくのとものもと』乗り物コーナーに絵本『れっしゃがとおります』（福音館書店）が掲載される
令和1年11月	朝日新聞系列ブックサイト『好書好日』の「えほん新定番」に、絵本『でんしゃにのったよ』（福音館書店）についてのインタビュー記事が掲載される
令和2年2月	絵本『いろんなでんしゃ はっしゃしまーす』（アリス館）刊行
令和2年2月	絵本原画展を児童書専門店てんしん書房にて開催（文京区小石川）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
小林 仁	教授	修士（学術）

担当科目	「ミュージカル表現基礎演習」「ミュージカル史」 「舞台表現演習（ミュージカル）」「総合演習」「卒業研究」
研究分野	ミュージカルを中心とした舞台芸術および歌唱を中心とした舞台発声法
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動	なし
主要研究業績	なし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	なし

氏名	職名	学位
青井智佳子	准教授	理学士

担当科目	ミュージカル表現演習 I・II、身体表現論 B、総合演習 I・II、卒業研究、スポーツ演習 G
研究分野	ミュージカル、身体表現、ポップアニメーション
所属学会	なし

学会および社会における主な活動	
なし	
主要研究業績	
2019年12月東京大学ダンシングクラブ WISH 第39代12月公演「OVERT」演出・演技指導。 2020年3月15日東京大学ダンシングクラブ WISH 代38代卒業公演 出演。	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
大隅 智佳子	准教授	博士（音楽・演奏）

担当科目	声楽実技・特別舞台演習・オペラ演習・舞台応用芸術論 舞台表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ・身体表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ 声楽基礎演習A・B
研究分野	声楽・オペラ
所属学会	無

学会および社会における主な活動

第2子出産のため数か月の産休を経て、7月より復帰しオペラ及びコンサート等への出演を果たす。杉並リリカ主催コンサート、鎌倉の第九、飯能市の第九、LEXUS クリスマス・コンサートなど多数出演。栃木県足利市での足利市民会館専属プロフェッショナル芸術団体「足利オペラ・リリカ」において音楽監督を務め、自ら企画・運営を行いオペラ研究科での後進の指導の他、2019年度定期公演《カルメン》のオペラ制作並びにミカエラ役で出演。自らのオペラ研究団体としてOHSUMI&PRODUCEを主宰。自主企画によるオペラ及び演奏会を企画・運営し、年に数回の演奏活動を行う。2019年度は新たに内幸町ホールと提携し小劇場オペラ企画として歌劇《トスカ》を公演。制作、演出と主演をこなす。また夏と冬にアルテリーベ東京にてミニ・コンサートを開催。アマチュア合唱団OAP合唱団を結成・運営。モーツァルト《戴冠ミサ》に挑戦しプロフェッショナルズ・オーケストラと共演。自らもソリストとして出演。千葉県木更津市においてもアマチュア合唱団を結成、指導・運営を行う

主要研究業績

演奏博士としての年間を通じての演奏活動。（オペラ・コンサート含む）特に重要なものとして、2020年1月26日（日）公演、足利オペラ・リリカ定期公演《カルメン》。研究テーマであるヴェリズモ・オペラの先駆けとも言われる《カルメン》は世界的に最も人気があり上演回数が多いオペラ作品であるが、その魅力と人気の理由を改めて探求し、19世紀半ばからのオペラの作品構成の変化や表現の変化を演奏研究した。そして声楽家として生涯の研究テーマである発声に関して、時代の変化と共にベル・カント唱法の最も理想的なスタイルの探求をこの《カルメン》を通じて考察した。

2020年2月2日（日）東京都内幸町ホールと提携し歌劇《トスカ》を小劇場ヴァージョンにて公演。演出も手掛け、リアルなオペラにおける劇表現を探求した。また公共ホールとの提携によるオペラのプロデュースの実績を残した。

文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

足利市民会館を通じて「足利オペラ・リリカ」運営の文化庁への助成金申請。

氏名	職名	学位
清水 典人	准教授	教育学士・体育学修士

担当科目	身体表現 C、ミュージカル表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ、舞踊表現演習Ⅰ、総合演習Ⅰ、卒業研究(ダンス)、卒業研究(論文) 舞台芸術教育論、舞踊表現基礎演習Ⅳ
研究分野	舞踊学・スポーツプロモーション
所属学会	公益財団法人日本女子体育連盟、一般社団法人現代舞踊協会、日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年 8月 夏休みは エンターテインメントショー すぐ COCO アート!! つくり出せ! 最高の夏 ～冒険の扉を開け～【構成・振付】ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団主催 ・令和元年 8月 第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)『ジェンダー～映し出す心と姿～』を上演のため学生指導「特別賞」受賞【指導】 神戸市、日本女子体育連盟主催 ・令和元年 8月 すぐ COCO アート!!2019 USA SHIMIZU Bureau, オーエンネットワーク主催 【構成・演出・出演】 ・令和元年 10月 第74回国民体育大会 いきいき茨城ゆめ国体 2019 令和元年 9月 28日～10月 8日 開催 第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会 2019 【振付】 公益財団法人日本体育協会、文部科学省、茨城県 ・令和元年 10月 第57回岡山市芸術祭 メイン事業 秋のエキチカパフォーマンス【構成・演出・出演】岡山市、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団主催 ・令和元年 11月 茨城県洋舞踊協会参加 40周年記念「洋舞フェスティバル」 「Water Flow」 演出・振付 茨城県洋舞踊協会主催【構成・演出・振付】 ・令和元年 12月 名倉ジャズダンススタジオ公演「スパーク×スパーク」 名倉ジャズダンススタジオ主催 新国立劇場【ゲスト出演】
主要研究業績
<p>令和 2年 3月 筑波大学社会人大学院人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻修了</p> <p>特定課題研究報告書</p> <p>報告書題目 : ダンスプロモーションの実践における地域文化推進の可能性 - 「すぐ COCO アート!!」を事例として-</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
特になし

氏名	職名	学位
関聡太郎	准教授	米国修士（芸術） 修士（知的財産権法）

担当科目	演劇表現演習Ⅰ・Ⅱ、総合演習Ⅰ・Ⅱ（演劇）、 ミュージカル表現演習Ⅰ、総合演習Ⅰ（ミュージカル） 総合演習Ⅱ（論文準備）、卒業研究（演劇）、卒業研究（論文）、 演劇表現基礎演習Ⅰ・Ⅱ
研究分野	舞台（演劇・ミュージカル全般） 時代劇・殺陣 知的財産権法（エンターテインメント全般）
所属学会	日本弁理士会 エンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク

学会および社会における主な活動
日本弁理士会（2014年弁理士登録） エンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク（エンタメ分野の法律・契約の研究） 特定NPO法人 演劇倶楽部「座」 監事 殺陣指導 前川知的財産事務所 パートナー弁理士（商標法、著作権法、契約のコンサルティング） 古武道十二騎神道流 4段位 指導員（古武道・殺陣：剣術、杖、薙刀、居合） コニカ・ミノルタ・プラネタリウム株式会社 企画演出アドバイザー（～令和元年11月）
主要研究業績
有楽町プラネタリウム TOKYO オープニング作品「星に願う夢」 監督・脚本 （上演：平成30年12月18日～令和元年11月30日）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
三輪亜希子	専任講師	修士(体育学)

担当科目	舞踊表現基礎演習Ⅰ～Ⅳ 舞踊史Ⅰ・Ⅱ 舞踊表現演習Ⅰ・Ⅱ 総合演習(ダンス)Ⅰ・Ⅱ 総合演習(論文)Ⅱ 卒業研究(ダンス) 卒業研究(論文) 舞台表現演習ⅠB
研究分野	創造性 舞台芸術 舞踊教育
所属学会	舞踊学会 体育学会

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会・室内楽シリーズXV、令和1年6月、『荒川洋・作品集～バレエ、オペラの世界～』、すみだトリフォニーホール。 ・東京都/公益財団法人東京都交響楽団主催、令和1年9月、『OK!オーケストラ』、東京芸術劇場コンサートホール。 ・Beijing Dance Festival(YDM)2019(北京)、令和1年7月、ファイナリスト。 ・第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル、特別賞受賞、令和1年8月、神戸文化ホール。 ・至学館大学特別講座、令和1年6月、『体育実技Ⅳ指導法・ダンス』、至学館大学体育館。 ・筑波大学大学院コーチング論スピーチ、令和1年11月6日、『芸術的要素を必要とするスポーツ種目(ダンス・舞踊)のコーチング』。 ・東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団、子どもたちと芸術家の出会う街実行委員会主催、令和2年2月、第16回子どもたちと芸術家の出会う街コンサート「アートで話そう」、東京芸術劇場コンサートホール。
主要研究業績
<p>修士論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外活動キャリアをもつ日本人の捉える20世紀の舞踊と今後-コレオグラファーとの関係を中心に-,平成22年度体育学紀要及び舞踊研究室修士論文 <p>公演事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニームビエンナーレL' experience Japonne(フランス)招聘,プロジェクト大山作品『てまえ悶絶』・『サンセットガールズ』出演,2009年3月 ・Seoul International Choreography Festival(SCF)主催国際コンペティション,2018年12月
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>科学研究費・研究活動スタート支援研究「舞踊的視点を用いた子供の身体表現に関する研究」(非採択),平成23年</p> <p>科学研究費・若手研究(B)「「舞考」を用いたキッズ・ワークショップの実践的研究」(非採択),平成27年</p> <p>科学研究費・基盤研究(B)「子供のトップクラスの国際交流芸術体験と大学間連携プロジェクトによる若手舞踊家育成」(非採択),令和元年</p>